

令和2年4月28日

保護者の皆さまへ

伊丹市立伊丹高等学校
校長 野崎 雅弘

学習支援サービスの導入について

新緑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、お子さまの健康管理などにご苦労されていることと拝察いたします。

さて本校では、伊丹市教育委員会における臨時休業に伴う緊急学習支援対策に基づき、下記のとおり学習支援サービスの導入をいたします。学校再開時に向けて少しでも学習の手助けとなるよう必要に応じてご活用下さい。

記

1 学習支援サービスについて

「スタディサプリー」を導入します。このサービスは、株式会社リクルートマーケティングパートナーズが運営する、インターネットを利用した学習支援サービスであり、予備校講師らによる講義動画等を視聴できます。

2 費用について

無料です。伊丹市が公費で負担します。

3 期間について

学校再開の時期に関わらず、令和2年度（令和3年3月まで）に限り利用できます。

開始の時期や登録方法については、後日、本校ホームページにて連絡いたします。

4 留意事項

- (1) 「スタディサプリー」の詳細は、ホームページ（<https://studysapuri.jp>）を参照して下さい。
- (2) インターネット利用による通信料についてはご家庭での負担となります。なお、動画視聴に関してはデータ通信量が大きいので Wi-Fi 環境下での利用をご検討していただく他、携帯電話会社によっては当面の間、データ通信料を一部無償化している場合もあることを申し添えます。
- (3) すでに個人契約で「スタディサプリー（ベーシックコース）」を利用している場合は、学校に相談をお願いします。費用や個人 ID の引き継ぎについて説明いたします。
- (4) パソコン、タブレット、スマートフォンを所持していないなど、家庭でのインターネット環境が整っていない場合は、学校に相談をお願いします。